

学生支援について

令和6年4月1日現在

【学習支援について】

履修指導については、本学では Semester 制をとっていないため、年度初めに1年間の履修計画を立て、その上で登録するよう指導を行っている。履修登録はあくまでも学生本人の責任ではあるが、各学科で選択科目のガイダンスや、履修登録のエラー修正などの細部にわたる指導を行っている。

学習上の問題、悩み等に対する指導助言のための取組みとして、両学科では、学年担当制、クラス担任制、さらにはゼミ担当と、重層的な連携を図りながら、学生の日ごろの様子や変化についてきめ細かく情報収集し、必要に応じた指導体制をとっている。

個人面談を重視し、日ごろの生活上の悩みや、進路、学費等の経済的な問題等、幅広いフォローが可能である。また、学生が気軽に教員を訪問できる環境も整えている。

【学生生活支援について】

学生生活を支援する組織や体制として、「学生部」、「学生相談室」、「健康管理センター」および「クラス担任制」がある。

学生部所属の教職員は、主に学生指導や学友会活動、一人暮らしの会、学生主体イベント、意見箱などを通して指導や助言を行い、明るく、楽しく、安心して過ごせる学生生活をサポートしている。

学生相談室や健康管理センター所属の教職員は、校医及び保健所の指示に基づき、定期健康診断をはじめ、保健室や学生相談室を通して、学生の心と体のケアに努め、健康管理の観点から学業の支援を行っている。

クラス担任や学科教員は、学生のあらゆる相談窓口として密に関わり、必要に応じて関係機関と連携し、全学的な学生支援体制を整えている。

【進路支援について】

1. キャリア・実習サポート室の組織と業務

「キャリアサポート」と「実習サポート」があり、「キャリアサポート」では主に一般企業や高齢者福祉施設に就職を希望する学生への支援、幼稚園、保育所や児童福祉施設などの保育部門への就職を希望する学生への支援、公務員試験受験、大学への編入学、専門学校へ進学を希望する学生へ

の支援を担当している。

2. 「キャリアサポート」の役割

- ・ 個人カードに基づき個人面談を行い、進路希望の考え方、就職希望先を把握する。
- ・ カタログやパンフレット、過去の受験報告書等での情報提供、またインターネットによる検索を学生が自由に行える。
- ・ 「求人票」を学内に掲示、進路指導室にもファイルして気軽に閲覧できる。
- ・ 受験のための履歴書の記入方法、筆記試験、作文、小論文等の対策指導をしながら面接指導も行う。
- ・ 日々学生と面談を行い、相談、希望を受けて、アドバイスを重ねながら学生一人ひとりに細かくサポートする。
- ・ 就職ガイダンスでは学生の就職に対する意識の動機付けや意欲の高揚を図る。
- ・ 進路に関する各種証明書の発行を行う。